

会 員 各 位


 青山学院大学庭球部 OB 会
 会 長 堀 洋明

青山学院大学庭球部 OB 会通信

厳しい暑さが続いておりますが、皆様方お変わりなくお過ごしのことと御推察申し上げます。現役は 9 月のリーグ戦に向け夏の関東学生、インカレと一人でも多くの資格選手と成るべく、日々努力を重ねています。この会報がお手元に届くころにはメールマガジンで経過報告が届いているものと思います。昨年と同様、今年も男女とも 9 月中に全リーグ戦が行われます。一人でも多くの OB/OG の皆様方にコートに足を運んで声援して頂き、現役の後押しをして頂けたらと思います。

既にご案内させて頂きましたが、3 年後の庭球部 90 周年に向け記念事業委員会も正式に総会決議を受け発足致しました。皆様方にお手持ちの資料等の御協力をお願いすることも多くなるかとは思いますが宜しくお願い申し上げます。

「あなたと青山学院」7 月号をお読み頂いていると思いますが、その中で紹介されているグリーンフェスティバル「大学同窓祭」が 9 月 23 日に今年も開催されます。恒例と成りましたテニスの集い・懇親会への参加申込書を同封させて頂いております。皆様方に何かと財政支援のご負担をお願いする内容となっておりますが、現役強化へ向け、なにとぞご理解を賜りますよう、又、新たに発足致しました関西支部報告、御一読頂き、今後ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

役員一同 OB 会の活性化に向け努力して行く所存で御座いますので、皆様方の積極的なご参加・ご意見・ご協力をお願いして巻頭言とさせていただきます。(堀 洋明)

平成 22 年度 OB 総会の結果

日時：2010 年 6 月 12 日(土)

①総会(昼食) 12 時～14 時

②テニスの集い 10 時～16 時

場所：緑ヶ丘グラウンド

議題：①21 年度運営経過報告・決算報告 承認

②21 年度 JAPAN 基金報告・決算報告 承認

③22 年度運営方針案・予算案 承認

④OB 会規約改正 承認

・幹事会を役員会へ定義変更

・委員会制度の制定

⑤現役の状況について 報告

⑥推薦制度について 報告

⑦OB 会費について 意見交換

⑧現役支援について 意見交換

⑨地方支部の活動について 報告

⑩ホームページ運営について 意見交換

⑪創部 90 周年事業について 報告

なお、本年度は役員任期 2 年目のため新任役員の選出はありません。

平成 22 年度 OB 総会 出席者一覧表

卒年	氏名	総会	テニス
部長	井上 直子	○	○
顧問	武藤 元昭	○	
S37	田中 仁	○	○
S40	堀 洋明	○	○
S44	岡野 隆	○	○
S45	上野 直樹	○	○
S47	小林 礼子	○	
S48	大里 秀明	○	
S48	賀来 真知子	○	
S52	熊倉 由紀子	○	○
S53	浅野 和英	○	○
S54	上野 純一	○	○
S54	賀来 泰傑	○	○
S55	響谷 隆	○	
S56	祖父江 春美	○	
S57	青山 雅一	○	
H 8	竹内 正義	○	○
H11	山下 剛	○	○
H13	柴田 憲一郎	○	○
H20	長澤 亮		○
H21	松本 千明		○

関西支部設立のご挨拶

関西支部 支部長 石井 多聞（S 5 2 年卒）



この度、青山学院大学硬式庭球部OB・OG会の関西支部を発足する事になりました。九州支部に続き、関西エリアでも現役をサポートするためOB会の結束を図りたいと思います。関西支部の事務局長は田嶋正雄氏（S 5 7 年卒）が

引き受けてくれました。ただ、関西方面の卒業生は少なく、OB・OGの方々、現役生が、大阪に来れる時に合わせて会合を開催しようと考えています。私自身、大学生活で先生方や先輩にたいへんお世話になり感謝しております。今後は、少しでも恩返しできるよう努力してまいります。皆様方のご協力お願いいたします。

創部90周年事業について

副会長 兼 創部90周年事業委員会 委員長

上野 直樹（S 4 5 年卒）



大正12年 1923年創部、2014年に90周年を迎えます。委員会としては2014年秋に記念部誌の発刊、記念催事（パーティ等）の実施を事業の柱とし、計画化して行きたいと思います。現在副会長4名が委員会メンバー

となっていますが、あと若干名チームメンバーを増員し10月には活動開始を予定しております。来年6月までに計画の骨子を作り、総会、役員会、OB通信で皆様に経過報告し又ご意見をいただきながら進めて行きたいと考えております。

創部から戦前、戦後の記録が少なく、先日は昭和29年卒 平野OBに大変お暑い中お出かけいただき昭和20年台前後のOBの方々のご協力の助言をいただきました。今後 各年代毎の情報収集がポイントとなります、この機会に横の連絡を蜜にとっていただきご協力を宜しくお願い致します。

JAPAN選手育成支援金結果報告

現役支援委員会 委員長

竹内 正義（H 8 卒）



平成21年度から発足したJAPAN選手育成支援基金に対する多大なるご協力に感謝申し上げます。現在補助の対象となっている小野田（4年）ですが、昨年のジャパン予選では惜しくも決勝で敗れ、

久々のJAPAN選手誕生には至りませんでした。今年こそ達成するべく積極的に大会出場を続けています。

今年6月の軽井沢フューチャーズ（国際大会）において、2度目となるATPポイントを獲得し、最新のJTAランキングは70位と躍進しております。（H21年3月時点では221位）現時点のランキング以上を維持できれば10月のジャパン予選には出場

が可能となりますので、今年も大いに期待したいと思います。

OBの皆様からの貴重なご寄付で運営している当基金は、単に有力選手の大会出場を支援するという役割だけではなく、青学テニス部のPR材料という重要な役割も担っています。

青山学院大学の看板を背負った選手が全国の大会へ出場することは、大学テニス界を越えて日本のテニス界全体へ青学テニスの存在を知らしめる貴重な機会でもありますし、経済的な選手支援制度があることは、スポーツ推薦で進学を目指す高校生にはプラス材料になると考えております。

今後は、男女問わず小野田に続く有力選手を継続的に支援していきたいと思っております。

なお、次回の寄付募集は9月以降を考えています。

（別途OB会通信にてお知らせします）今後も現役学生の活動にご支援頂けます様、ご協力の程お願い申し上げます。

現役活動報告



主将 小野田 賢



主務 佐山 陽介

OB・OGの皆さん、こんにちは。いつも多大なるご支援、ご声援をいただき、ありがとうございます。10月より新チームに入り、二部昇格という目標を掲げ日々練習に取り組んでいる次第です。

二部昇格のためには、現在の個々の戦績では正直難しいです。二部の強豪校に追い付くには先ず春夏

行われる関東学生で結果を残し、全体としてインカレ選手が2人、関東学生選手が4人必要であると考えております。また、昨年涙を飲んだ対上武大学との入れ替え戦で一番差を感じた「チーム力」の更なる向上が重要であると思いました。

具体的に試合結果を残すためには、例年の反省でもあるダブルスの強化が必要であると痛感し、小野田賢主将の基ダブルス中心の練習を重視しております。またチーム力の向上として、レベル別に分けた三つのチームを作り、それぞれチームの担当者がメニューをつくるようにし、そのチームに合った練習メニューを組むようにしております。

夏のリーグ戦も残り1ヶ月となり、現役学生もより緊迫した雰囲気練習に取り組んでおります。お時間がございましたら、是非テニスコートに足を運んで頂き、激励して下さいようお願い申し上げます。



主将 鈴木 聡子



主務 前 志津香

日頃から私たち部員のために、多くのご声援、ご支援をありがとうございます。新チームに変わり、一人ひとりが個人の目標と併せて、チームの目標を二部での優勝、そして一部昇格へと掲げ日々練習に励んでおります。

戦力となる選手の強化は勿論、チーム全体のレベルを上げるという意味で底上げを図り、まずは個々の戦績を上げる事に重視しています。

具体的には、対抗戦の頻度を増やし、レギュラーだけに試合をさせるのではなく、サポートに回る部員にもレベルの近い大学と対抗戦を組み、レギュラー・非レギュラー共にお互いの立場を理解する事、

また、対抗戦を多く組む事によって試合の経験を積む事と、練習に対する意識の向上を計りました。その結果、全員が去年の戦績よりも一つ上のレベルに上がった事は、これまでの大会結果を総評して言うまでもありません。

しかし、他大学のレベルも確実に上がってきています。そこで、レギュラー・非レギュラーとチームを二つに分け、レベルに合わせた練習・トレーニングメニューを組み、更に上のレベルを目指して練習に取り組んでいます。

夏季の関東学生大会が始まり、全日本学生テニス選手権大会も間近に迫り、いよいよリーグ戦まで1ヵ月を切りました。夏季の関東学生終了後、8月21日（土）から24日（火）まで合宿を行います。リーグ戦に向け、チーム全体の意識も上がっています。お時間がございましたら、是非合宿にも足を運んで頂き、叱咤激励して下さいますよう、お願い致します。最後になりましたが、今年は9月いっぱい猛暑が続くと聞いています。お身体には気を付けてお過ごし下さい。

[男子リーグ戦]

関東大学テニスリーグ（男子3部）

第1戦	9/6（月）	順天堂大学	away
第2戦	9/10（金）	関東学院大学	away
第3戦	9/13（月）	千葉商科大学	home
第4戦	9/17（金）	日本体育大学	home
最終戦	9/21（火）	東京農業大学	home
入替戦	9/25（土）	未定	

【連絡先】佐山主務 090-6167-7550

[女子リーグ戦]

関東大学テニスリーグ（女子2部）

第1戦	9/8（水）	駒沢大学	home
第2戦	9/11（土）	筑波大学	home
第3戦	9/15（水）	亜細亜大学	away
第4戦	9/19（日）	日本体育大学	away
最終戦	9/23（祝）	東海大学	home
入替戦	9/26（日）	未定	

【連絡先】前主務 090-4173-0015

鈴木貴男プロを淵野辺に迎えて

男子監督 山下 剛 (H11卒)



後列中央が鈴木貴男プロ

8月7日(土)に鈴木貴男プロが堀越高校時代1歳先輩だったH10年卒の山田淳司さんの働きかけで淵野辺グラウンドへ来てくれました。当初、小野田相手に全米オープンの練習に、という前提でしたが、ウォーミングアップが終わったら、小野田のマンツーマン指導に切り替わりました(笑)練習相手にはならないと判断されたのかもしれませんが、教えるを得なかったのかもしれませんが・・・。

鈴木貴男プロと同じサーブ&ボレーヤーということで、培ったノウハウをしっかりと教えてくれました。バックハンドのスライスが重要とのことで大部分がスライスの指導でした。スライスの感覚は、リターンとボレーにも応用できて、ネットプレーヤーには必須の武器だそうです。

午前の後半はマッチを2セットしてくれました。1stは緊張もありサーブが入らず0-6。2ndは手心を加えてくれたと思うのですが、しっかりサーブも入りだして4-6でした。まあ正直言って「練習相手にもならないくらいの圧倒的な差があった」ことで、小野田も見えていた部員もショックだったと思います。私は逆にそれでよかったと思います。プロ中のプロがどんなレベルかわかったと思います。

午後は鈴木貴男プロの希望でトレセンでトレーニングしました。小野田もまったく同じメニューをこなしました。トレーニング後はコートに戻ってサーブをみっちりチェックしてもらいました。小野田のサーブはインパクトの瞬間は速く見えますが、相手の手元では伸びが足りません。鈴木プロはほとんど力み無く打つのですが、伸びが半端なく、深く入ったらほぼリターンは不可能くらい伸びがあります。体の捻りの使い方からうまれる回転量の違いだそうです。そのコツを教えてくださいました。

そして16時くらいに淵野辺駅まで送りました。小野田にとっては何か月分もの練習に匹敵するくらい内容の濃い練習だったと思います。

第17回大学同窓祭・テニスの集い・懇親パーティー

日時・場所：2010年9月23日(祝)

同窓祭 10:30～17:30 青山キャンパス

テニスの集い 13:00～17:00 高等部コート

懇親パーティー 18:00～20:30 青学会館3Fシロ

●前売入場券・福引券付：¥2,000(ポイント500円付)

●懇親パーティー券：¥3,000

出欠のお返事およびチケットの申込みは9/3(金)までにメール、FAXもしくは同封のハガキにて中居までお願いいたします。

お申込先：行事企画委員会・中居宛

Email: agutennis@gmail.com FAX: 042-337-5305

お申込頂いた方には、チケットを郵送いたします。

代金は下記の指定口座までお振込ください。

◆振込先 (OB会費の振込口座と同じです)

*郵便局 口座番号00130-7-148507

青山学院大学庭球部OB会

*三井住友銀行新宿西口支店 普通6781977

青山学院大学庭球部OB会

詳細は同封しました別紙をご覧ください。

OB会費納入のお願い

OB会費未納の方は上記口座まで至急納入下さい。

年 会 費	男性	8000 円	女性	6000 円
-------	----	--------	----	--------

●自動振替の方は7,8月に自動引き落としされます。

●それ以外の方は振込用紙でお振込みいただきます。

●卒業年度、氏名、年会費と明記ください。

グラウンドOB寄付のお願い	5000 円/1口以上
---------------	-------------

●グラウンドOB(60歳以上：昭和48年度卒業以前)は会費免除ですがご寄付のご協力をお願いします。

●卒業年度、氏名、寄付と明記ください。

編集後記

3年前に村尾先輩(S48卒)から事務局長を引き継ぎ8月のOB会通信の発行も4回目になりました。学生は1年ごとに進級しテニス部も4年で卒業ですがOBになればその繋がりに終わりはありません。誰もが経験するあつという間の現役時代ですが、OBが青山学院大学庭球部を一番感じられるのがリーグ戦かもしれません。いよいよ9月から4年生にとって現役最後のリーグ戦が始まります。機会がありましたら是非応援にいらしてください。そしてその繋がりをコートで感じて頂きたいと思います。(あ)

編集責任：青山 雅一 (事務局長)

アドレス：masakazu_aoyama@yahoo.co.jp

所在地：〒107-0061 東京都港区北青山1-6-5-704

TEL・FAX：03-5772-3832

携帯電話：080-3242-8200